

令和2年度 学校評価アンケート集計について

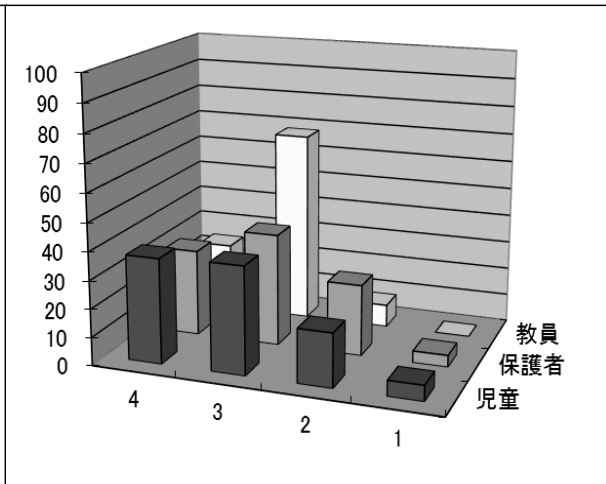
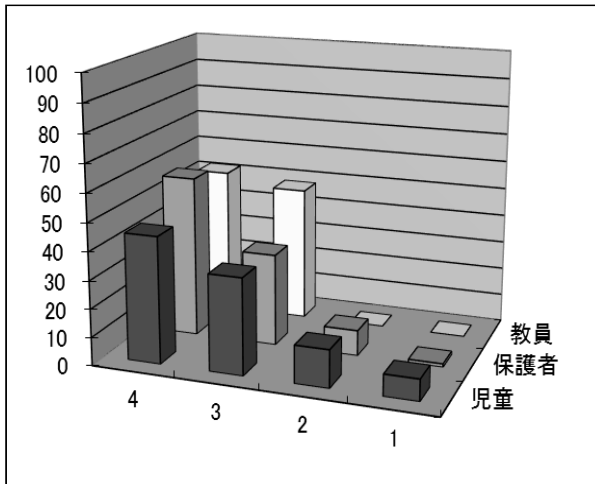
今年度 実施しました学校評価アンケートの集計結果についてお知らせいたします。

グラフは横軸に評価段階を、縦軸に評価の割合を%で表しています。

(4 とてもそう思う 3 そう思う 2 あまり思わない 1 思わない)

① 学校に行くことを楽しみにしている。

② 自分から進んで勉強や読書をしている。

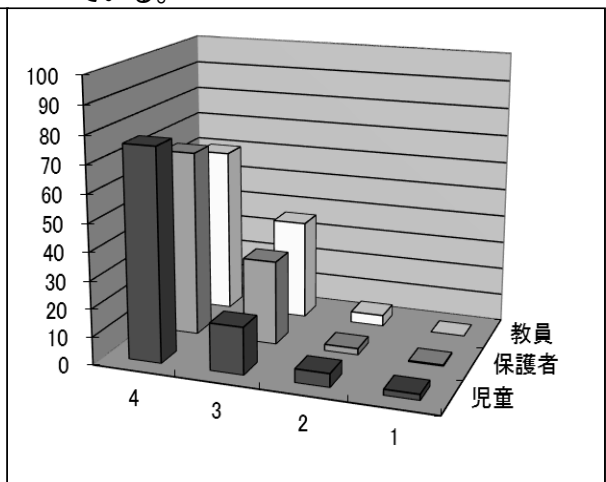
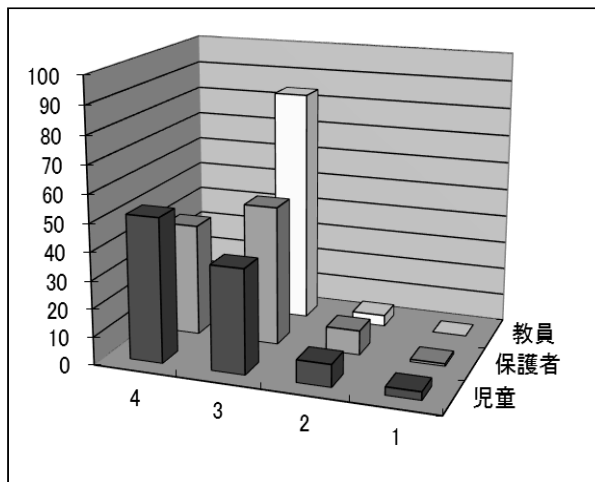


児童・保護者・教員とも4・3の回答が高く、概ね達成しているが、2・1の回答がなくなるよう努力していきたいと考えています。

「自ら学ぶ子」の目標の達成率を示しています。3の回答が多いのですが、4の解答が増えるようこれからも学校と家庭で連携して推進していきたいと考えています。

③ 学校の勉強は理解している。

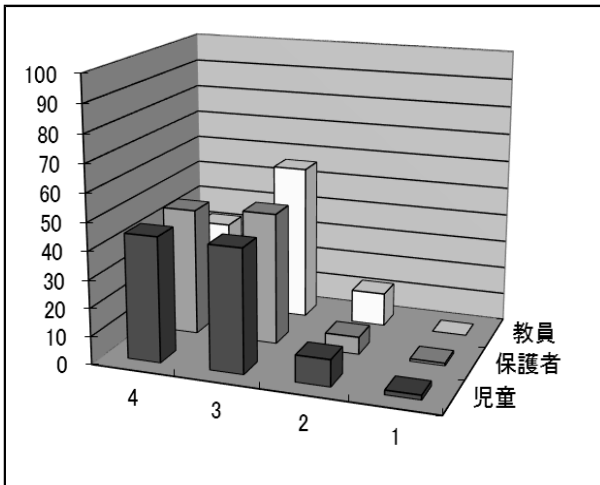
④ 学校では、友達と仲良く、楽しく生活をしている。



3・4の肯定的回答が多いことから概ね良好であることがうかがえます。しかしながら、今年度約2か月の休校があったことを考慮し、より一層の学習の定着を図ってまいります。今後も引き続き「わかる」「できる」という達成感や成就感を実感できるよう授業運営をすすめてまいります。

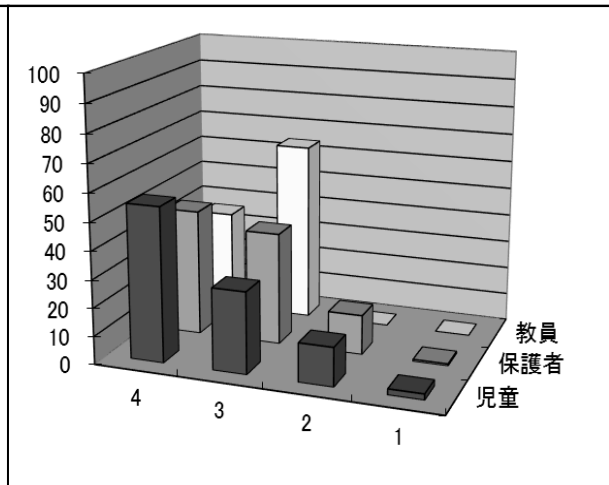
児童・保護者・教員とも、4の回答が多く、学校生活で仲良く元気に過ごす姿が表れています。今後もこの姿が継続するよう取り組んでまいります。

⑤ 「よいこのきまり」を守って生活している



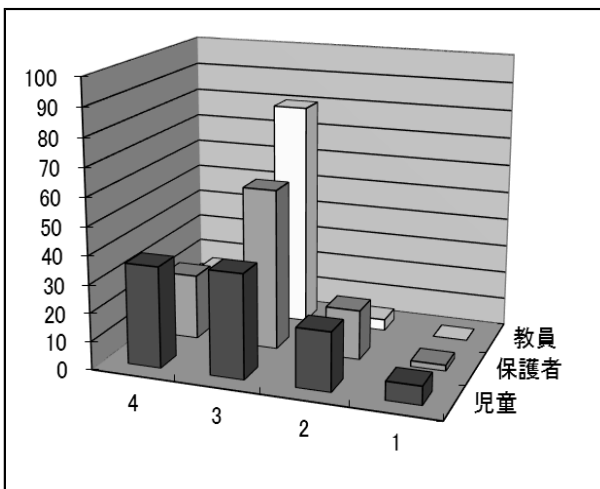
肯定的回答が多く概ね定着していることがわかります。3の回答が多いことから、今一度、学年の発達段階に応じて「よいこのきまり」を丁寧に確認し、指導を継続していく必要があります。

⑥ 学級や学年、学校の活動に進んで関わろうとしている。



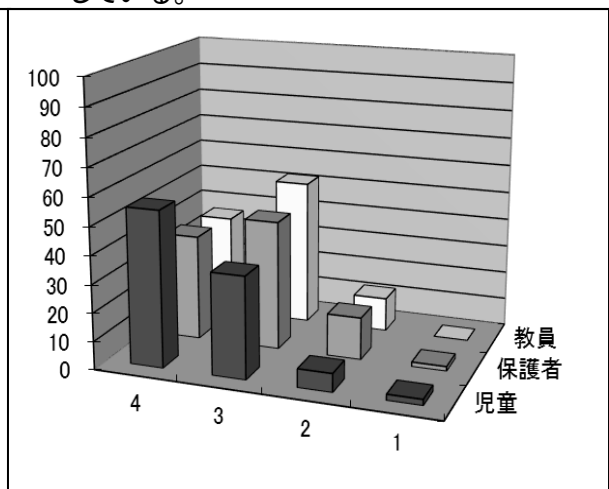
4・3の回答が多く、係活動や委員会活動などに積極的に取り組む姿がうかがえます。今年度は感染症対策に沿い活動を縮小してまいりましたが、今後は目的意識や達成感をもてるよう、児童と話し合いながら進めてまいります。

⑦ 何事にもめあてをもち、努力している。



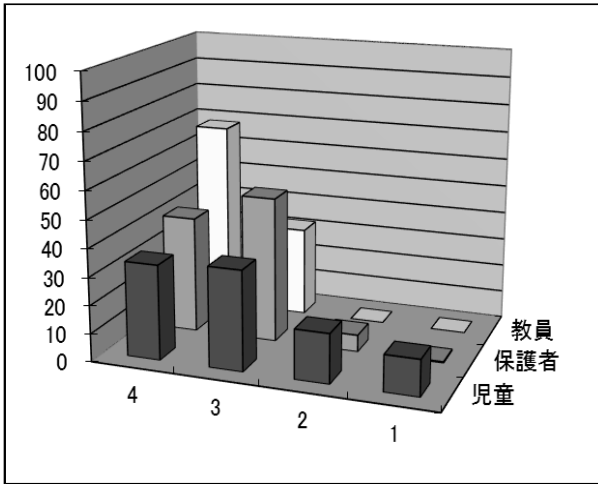
教員の3の回答が多いことがわかります。学校では、自分のめあてをもって根気強く取り組むことの大切さを引き続き指導してまいります。

⑧ 自分でできることは自分でしようとしている。



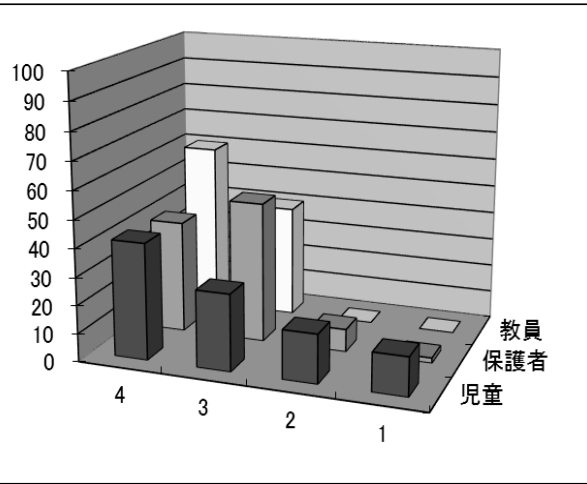
4・3の回答が多く、概ね達成できていることがわかります。児童は4の回答が多く「自らできている」と思っているので、その頑張りを認め、さらに伸ばしていきたいと考えます。

⑨ 担任の先生とのかかわりの中で、一人一人が大切にされ、認められている学校だと思う。



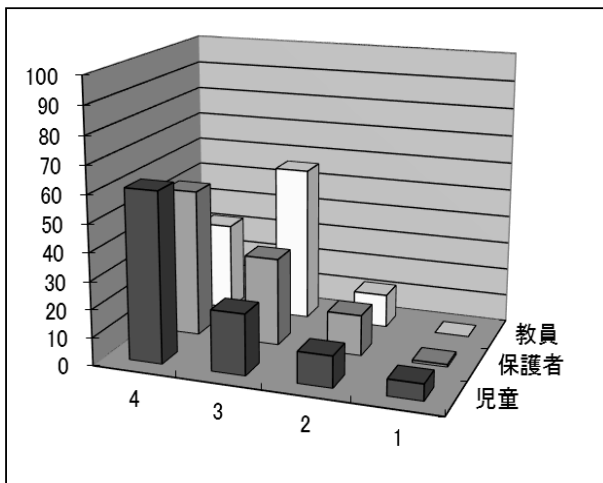
4・3の回答が多く、概ね良好であることがわかります。今後も児童の自己肯定感を高め、2・1の評価がなくなるよう努力してまいります。

⑩ 児童や保護者が相談しやすい学校である。



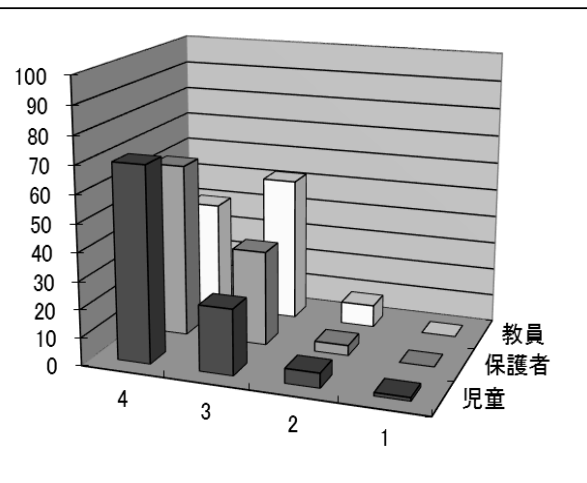
4・3の回答が高く、概ね良好であるが、2・1の回答が気になるところです。今年度はコロナ禍の中、不安に感じている児童も見られました。より一層、児童の様子や状況の把握に努め、相談しやすい環境をつくり、丁寧に見守っていききたいと思います。

⑪ 外で遊ぶなど、よく体を動かしている。



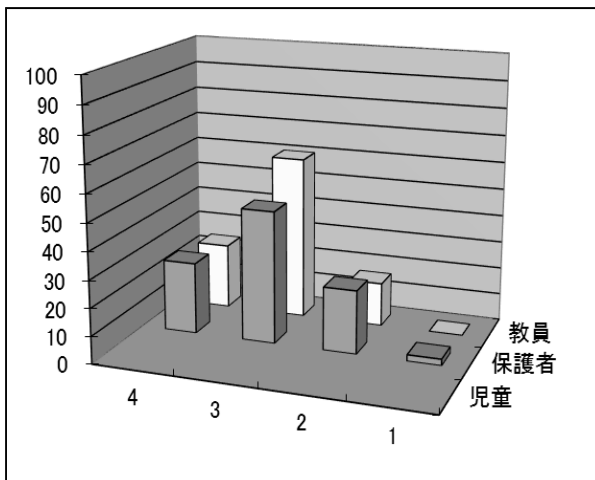
運動する子としない子の二極化が近年話題となっています。体育学習の充実や外遊びを推進していくことで、運動好きな児童を増やしていきたいと考えます。

⑫ 交通ルールを守るなどして、安全に生活している。



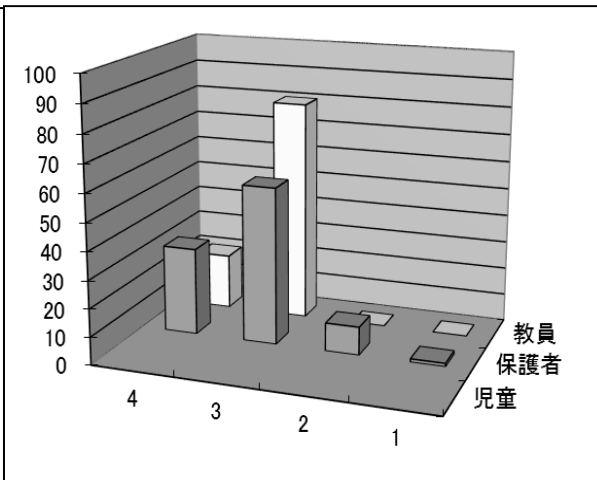
肯定的意見が多いですが、本校学区は道幅が狭く交通量の多いところがあります。引き続き、保護者の皆様や地域の方々のご協力をいただきながら、安全教育を進めてまいります。

⑬ 学校や学級の様子は、家庭に伝わっていると思う。



学校・学年だよりなどを通して学校の様子をお知らせしていますが、一層開かれた学校づくりを目指して改善してまいります。

⑭ 学校は、保護者・地域と連携して教育活動を進めていると思う。



概ね良好ですが、2・1の評価が気になります。今年度は学級懇談会がもてずなかなか厳しい状況でありましたが、今後はより一層、学校・保護者・地域が話しやすい環境となるよう努力してまいります。様々な場面で連携し一体感がもてるよう努めてまいります。

どの項目も「4 とてもそう思う」「3 そう思う」の回答が多く、本校児童の「めざす姿」に近い状況が見られました。特に、「④ 学校では、友達と仲良く、楽しく生活をしている。」の項目が高評価なことは喜ばしいことです。ただし、全員が肯定的な回答ではないので、否定的回答の児童に一層目を向けて、より充実した学校生活になるよう努力してまいります。

また、⑧・⑨の結果を受け止め、児童の自己肯定感を高め、教員が児童一人一人を認めることで、よりよい人間関係を築いて安心して通える学校をめざしてまいります。

自由記述の中で、主なものについて、これまでの取組や今後の方向性を示させていただきます。また、この他にも貴重なご意見をいただいておりますので、本校でしっかりと共通理解し、かつ保護者の皆様のご協力を得ながら、課題を解決してまいりたいと思います。

《子どもに関すること》

○毎日楽しく通わせていただき感謝しています。

○よく家でも学校の様子を話しています。

○自分でうまく言葉にできず、友達とケンカをしてしまうこともあるようです。

⇒子どもたちの話を丁寧に聴き、一人一人を大切に認めてまいりたいと思います。また、ご家庭で学校の話を出していただくことは、保護者と学校の連携として大切なことであるので、これからもよりよい信頼関係を築いてまいりたいと思います。

《教員・学校に関すること》

○きめ細かなご指導本当に有り難いです。

○楽しい授業をしていただいているようで有り難いです。

○コロナ禍での学校生活だったので、いろいろな制限があり、教育の遅れが心配でした。

○コロナ禍ではあるが、「話し合い・対話」の時間を大事にしてほしいです。

○コロナの影響で、授業の進み具合が多少速かったように思います。子どもが付いていくのに必死でした。個別指導をしてほしいと思います。

○行事やイベントが少なく、保護者側としても担任の先生や教室の雰囲気も分からず、心配な思いがありました。

⇒子どもたちの実態に合わせて授業を組み立て、一人一人が「わかる」「できる」という達成感や成就感を実感できるような授業運営を行ってまいります。また、コロナ禍においても「主体的・対話的で深い学び」が達成できるよう工夫・改善してまいります。併せて、個別指導にも努め、誰一人取り残すことのない学習保障を推進してまいります。

《学校と保護者との連携に関すること》

○今年度はコロナ禍のため、学校・保護者・地域の連携は難しかったと思います。

○コロナ禍で、学校とのコミュニケーションはなかなかとりづらい状況かなと感じています。

⇒学校の様子のお知らせ及び学校からの連絡事項等は、学校だより、学年だより、HP、学校連絡メール等を活用して、連絡を密にとれるよう努めてまいります。

今年度も本校の教育活動にご協力をいただきまして、また、大規模改造工事に関しても多大なるお力添えをいただきまして、誠にありがとうございました。今後ともご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

